

# 印刷屋さん

## Vol. 18

2011.4.25

発行/株工陽社 塩釜市尾島町8-7  
TEL022-365-1151 FAX364-9965  
URL:<http://www.kohyohsha.com/>

### お客様各位

この度の『東日本大震災』により被災されたお客様方に衷心よりお見舞い申し上げます。

日々の経過とともに被災の全貌が明らかに成るにつれ、史上空前規模(関東大震災に次ぐ2番目の被害)と成り、未曾有の大災害の影響はあまりにも大きく、様々な業種業態のお客様方のご心中を察すると、私どもも益々心痛の極みでございます。また、非常に広範囲かつ甚大な被災の中、更にライフラインの回復もままならない中での事業の再開は大変なご苦労やご心労の事とご拝察申し上げます。

弊社も営業を再開したものの、被災前の様な状態には回復しきれず、お客様方にはご不便ご迷惑をお掛け致しており誠に申しわけございません。可能な限り一刻も早く種々のご依頼ご要望にお応え出来るよう、全社員一丸となつて対応してまいります。微力ではございますがお役に立てる事がございましたらどうぞご遠慮なくお申し付け下さい。

大変に厳しい日常生活が続いておりますがくれぐれもご自愛のうえ、一日も早くご復興なさいますようお願い申し上げます。

株式会社 工陽社  
代表取締役 鈴木 嘉仁



## 3.11 東日本大震災 工陽社の被害状況



工場は泥水が流れ込み資材も散乱



製本の道具類もほとんどが泥水の中へ…



カードオフ印刷機は何とか無事だったが、大きな揺れによってハガキや名刺が散乱

⇐1階工場 水が引かず3/11震災より3/17迄の間、水没したままでした。3/18に水が引いた直後の工場の様子です



パソコンは1台も倒れなかったが激しい揺れのあとが…



大幅に移動したプリンター



バラバラに散らばった原稿の山



我が社で一番古い印刷機の活版機  
震災に負けずに再稼動のめどがたった



断裁機も一日も早い再稼動に向け、  
メンテナンスを進めている



既に稼動を始めた封筒印刷機  
ボディには浸水した泥水の跡が残っている

1階工場 3/23にやっと水が出て、3/24に通電した所で、3/25より海水・泥水付けだった印刷機械等を洗浄した直後の工場の様子です。

### 復興状況について

3月11日の震災により、当社も事務所は床上浸水し、工場も約1.3メートル津波が押し寄せました。それにより工場の印刷機を始めとする多くの機械類が被害を受けてしまいました。

直ちに復旧すべく水没した材料などを運び出し、排水し泥を除くなど全社を上げて取り組みました。電気・水道の復旧により、いち早く事務所機能を立ち上げ、機械類のメンテナンスを開始しました。

その中でも当社で一番古い昭和40年製の活版印刷機械(映画「男はつらいよ」のタク社長の印刷工場に登場した同型機)がいち早く復旧するめどがたつなど(ちょっと感動)多くの機械が復旧しつつあります。

制作部門は印刷物のデータなどを全部守りきり無事でしたので、ただちに業務を開始していますので、何なりとお申し付け下さい。

今後とも地域の復興・お客様の復興に共に歩んで行きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

# 大地震に備えて！

3月11日 14時46分に発生した大地震

マグニチュード9.0という今までに感じたことの無いとても大きな揺れを体験した。

ここ、塩釜でも「震度6強」と強く、時間も長く感じられる地震でした。

最近宮城県沖地震が来ると騒がれていましたが、何処となく他人事のようにも感じていて、なんの心構えもなく、備えもなく…ある日、突然！それは起きました。地震直後は身の安全確保と親族の安否確認で精一杯、携帯は繋がらず必死で家族を探すことに。この時になって家族間では避難場所の確認をとっておくべきと思いました。

今まで何の不自由もなく過ごしていたことが、ライフラインが切れてしまったことによってこんなにも大変になるとは想像も付かなかったです。今後、また来るかもしれない大地震に備えて準備、確認をしておきましょう。

ちなみに私が言う「これはして欲しい！五か条」

- 一つ 避難場所の確認（家族、会社間で話し合っておくこと）
- 二つ 水の確保（飲料水は勿論、トイレの水も大事）
- 三つ ラジオから情報を得る（行動するのに情報が不可欠、テレビの無い生活です）
- 四つ 食料の確保（お腹が空きます）
- 五つ ブレーカーは落としておく（通電火災にならないように） 等等…

色々今回の震災で改めて本当に必要な物を考えてみました。

石油ストーブ、帽子、卓上コンロ（ガスボンベ）、印かん、現金、救急箱、貯金通帳、懐中電灯、ライター、缶切り、ロウソク、ナイフ、衣類、手袋、ほ乳びん、インスタントラーメン、毛布、FM文字多重放送受信機能付ラジオ、食品、ヘルメット、防災ずきん、電池、水 etc.



## 3.11 東日本大震災直後の社員たち

地震直後、津波警戒のため社員一同は塩竈第一小学校へ避難し、全員無事でした。携帯も使えず、ラジオも聞けない体育館で、町中でおこっている状況も知らぬまま不安な時を過ごしました。



ぞくぞくと避難所にあつまる市民



社員のために毛布を集める工場長



寒さに耐えながら、毛布にくるまる社員たち。どの顔も不安の表情。ちょうどその頃津波が町中を襲っていたなんて……

しかし、震災翌日から「工陽社復興」のため、動き出したことは言うまでもありません。がんばっています。工陽社！



この度、3月9日（社長の誕生日）に入社した小松です。  
私の最近の趣味は、狩りに行く人気のゲームです。中学生以来やっていなかったのですが、久々にやってみると楽しいです。大人向けのゲームで、通信可能、大人数で集まってできるので、交流の場になるかもしれませんね。内容は、素材を集めて武器を強化したり、防具を強化したり、このような仲間もいて、同じように強化する事も可能で、昔のゲームとは違い単純ではなくなりました。そういう複雑な点が大人に人気ができる理由なのかもしれませんね。始めたばかりで、まだまだ未熟なので詳しい方は、狩りに誘ってください。

仕事もまだまだ未熟ですが、皆様どうぞ宜しくお願い致します。

営業課情報システム 小松 あらた 新

## 桜開花状況・イベント情報

この度の東日本大震災により、被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

一日も早く復旧されますことを心からお祈り申し上げます。

みなさま毎日復旧に向けて頑張っていることと思います。自分も仕事や地域の復興に向けて無我夢中でした。でも、たまには息抜きも必要です。下向きな気持ちを一転させるには顔を上げて回りを見てみましょう。回りはすっかり春!! いつものまにか桜の季節になっています。ここは日々の忙しさを少し忘れて気分転換。花見・宴会とはいかなくても近くの桜名所に散歩気分で行かたりしても大分気持ちが良いのでは! 又各イベントに行ってみてはいかがでしょうか。

そして何より野球（楽天）・サッカー（ベガルタ）が開幕しています。一度野球場やスタジアムに行ってお大きな声援をだして見ては!! 気持ちが良いですよ（クセになるかも）。

### 桜情報

西公園・榴ヶ岡公園・三神峰公園・塩竈神社・君ヶ岡公園・大木団貝塚等身近な桜の名所に行って見て下さい。間もなく満開です。

### イベント情報

梵天ばやし(大和町・5月1日(日))

日本サクラソウ展(白石市・5月3日(火)~5月4日(水))

サン・ファン祭り(石巻市・5月21日(土)~5月22日(日))

泉ヶ岳アウトドアスポーツ2011(仙台市・5月28日(土)~5月29日(日))



あの津波に襲われながらも咲きはじめた本塩釜駅裏の桜

## 編集後記

人生観が変わるほどの大地震・大災害でした。余震が続く中で「次はいつ大きなのがやって来るのか」という不安を感じているせいなのか、震災の日以来、体感として常に小さな地震が起きているようです。

それにしても、どうして今の時期で、この地なのか。考えれば考えるほど大きな憤りを感じ得ませんが、それでも今回の体験を今後活かす前向きな姿勢が必要になると切り替えるしかありません。防災用品の準備を心掛ける事が肝要です。緊急用ポリタンク、灯油用・ガソリン用携行タンク。備品用飲料水等。今回これがあれば良かったのと思った物をリストアップし準備する。

更に定期的にそれらをチェックする。大変な思いをしたのを忘れない為にも、継続して行きましょう。

